

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（課長等）	30年 10月 1日
2次評価日（部長等）	30年 10月 1日

施策評価表

1 施策の概要

施策名	まちの活力を高める市街地整備		コード	13-2
この施策の主な内容（細施策）	(1) 中心市街地への都市機能の誘導・集積 (2) 湖畔地区の整備 (3) 良好な市街地の形成			
第4次総合計画におけるこの施策の目的	都市機能を充実し、まちの活力を高めるために市街地整備や都市基盤整備を行う。			
担当部課	部	建設水道部	課等	都市計画課
	作成者	小口智行		

● 施策の実施内容 (D0)

2 施策指標の達成状況

* 第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

施策指標名	単位	27年度	28年度	29年度			30年度	31年度
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 都市施設の整備進捗状況	ha	215.6	215.7	218.8	215.7	98.6%	220.0	
指標説明	まちの活力を高める都市施設（都市計画道路、公園など）の整備面積							
②						-		
指標説明								
③						-		
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	27年度	28年度	29年度	30年度（予算）
直接事業費	9,120	6,380	4,715	3,846
人件費	10,400	10,400	10,400	8,400
合計コスト	19,520	16,780	15,115	12,246

● 施策の評価 (CHECK)

4 施策の現状評価

* 29年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

平成28年度までに実施した、ラオカヤ再整備の可能性についての調査結果に基づき検討を行ない、市街地再開発手法での実施は困難であると判断した。
 湖畔若宮地区は、地域の協力の元、地区内道路の岡谷113号線(62.1m)整備が完了した。地区計画のモデル地区として面的整備の重要性、必要性を地域住民に対し継続的に発信した。
 湊湖畔地区は、民間活力の導入による拠点整備の促進をするため、敷地売却に向けて、庁内及び地元区と調整を行った。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	中心市街地の都市基盤整備が進んでいる。 鉄道高架事業が完了している。
岡谷市の弱み	空き家、空き店舗の増加、周辺市街地の無秩序な宅地化。

5 今後の外部環境の変化

* 30年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	人口急減、超高齢化社会、エネルギー問題、災害時の緊急輸送道路の確保等の社会情勢の変化に対応する、継続的な社会創生のための政策、制度が展開されている。
不利に働くもの	国及び地方の財政状況が悪化し事業費の確保が困難になり、災害対応、防災・減災への対応、既存ストックの維持・改修費等も増加している。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成31年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 * 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	岡谷駅周辺については、これまでの計画に縛られることなく多角的な視野で、今後の整備方針を見直しを図っていく。 都市整備事業においては、東町線他都市計画街路事業や湖畔若宮地区計画事業の推進に向け地域住民との関わりを図っていく。 湊湖畔地区については、事業者への売却を行い、整備に向けて地元との調整を行う。
見直しを行う分野	

●31年度の優先度

* 方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費			人件費			妥当性	方向性	優先度
					指標名	単位	27年度	27年度	27年度	28年度	28年度	28年度			
1		内部		岡谷駅前整備事業	-	-	-	3,498	2,400	-	継続して実施	B：現状維持			
							-	6,176	2,400						
							-	20	2,400						
							-	20	2,400						
2		内部		岡谷駅周辺地区活性化検討事業	-	-	-	50	800	-	継続して実施	B：現状維持			
							-	50	800						
							-	50	800						
							-	50	800						
3		建設		湖畔若宮地区整備事業	市道113号線の進捗率	%	14.1	5,572	6,400	-	継続して実施	B：現状維持			
							100.0	154	6,400						
							100.0	145	6,400						
								163	4,400						
4		建設		湊湖畔土地利用構想策定事業	進捗率	%	0.0	0	800	-	継続して実施	B：現状維持			
							0.0	0	800						
							20.0	4,500	800						
							100.0	3,613	800						
5															
6															
7															
8															
9															
10															